

8/6 おもしろサイエンス

中央公民館講堂で住友化学株式会社岐阜プラントの社員の方を講師に招いて、より化学に親しみを持つことを目的に夏休みこども短期教室「おもしろサイエンス」が開催されました。

人工イクラ作りや、液体窒素を使った実験では、酸素を冷やして凝縮し液体酸素の色を観察したり、熱湯を注いで雲が発生する仕組みなどを学びました。

参加した児童は「人工イクラが固まったのが不思議でした。今度はスライムを作りたいです」と感想を話してくれました。



▲液体窒素に風船を入れるとどうなるかな？

8/7 散歩コースを点検

大垣警察署・県大垣土木事務所と合同で、こども園の散歩コースを中心に道路状況の点検を行いました。

6園の園長が日頃の散歩で危険ではないかと思われる箇所を順に回り、交通量や信号待ちの待機場所、車の運転手からの見え方などを現地で確認し、今後の方向性を話し合いました。

牧こども園の浅井園長は「普段から子どもたちの安全には出来る限りのことをしていますが、この点検をきっかけに、より安全な環境に変わっていけば良いと思います」と話されました。



▲県道 220 号安八海津線を点検している様子

8/8 老人クラブカラオケ大会

安八温泉保養センター1階の大広間で第18回安八町老人クラブ連合会カラオケ大会が開催され、26人の参加者が自慢の歌声を披露しました。

鏡五郎の「長良川舟唄」を歌われた、北今ヶ渚北部長寿会の丹羽義昌さんは「選曲は思いつきだけど、月に5～6回はカラオケに行くぐらい歌うのが好きです。大垣から安八に来て約60年、今も現役で板金屋をやっています。このような場があることも、人生の励みになります」と話されました。



▲熱唱する丹羽義昌さん

8/10 千日参り

町屋観音堂の千日参りが行われました。

この日にお参りすることで、千日分の功德を積んだことになると言われてしています。

また、年に数回しかない縁結びと安産の守り観音である十一面観世音菩薩像が御開帳される日でもあり、多くの方が参拝に訪れました。

観世音頭上にある一寸八分の黄金仏は、聖徳太子の頃に柵壇せんだんの木で彫刻され、照手姫の守り本尊と言われてしています。



▲十一面観世音菩薩像と繋がる紐を握りながら本堂へ